

バッテリーの保管について



glafitバイクを2週間以上
ご使用にならない場合は、車体か
らバッテリーを抜いて、バッテ
リーは冷暗所に保管ください。

車体に入れたまま長期放置すると、
バッテリーの電圧が充電できないほど
下がり、使用できなくなる恐れがあり
ます。

バッテリーは、車体から抜いた状態でも
自然放電します。
車体から抜いて保管する場合も、
最低1カ月に一度は、補充電をしてくだ
さい。

バッテリーの取り扱いについて

バッテリーは使用方法を誤ると
発火などの危険があります。

- ・指定のglafitバイク以外に使用しないでください。
- ・落下させるなど、衝撃を与えないでください。
- ・水をかけたり、水の中に入れてください。
- ・分解しないでください。
- ・加工、改造しないでください。
- ・火気類に近づけないでください。
- ・バッテリーケースに、破損や凹みなど変形している場合は、使用しないでください。

バッテリー充電器の取り扱いについて

充電器は状況によって、高温になります。
温度の高い場所や燃えやすいものの近くで
バッテリーを充電しないでください。
また、温度が高くなることで、
変色する可能性のあるものの上などに、
充電器を置かないでください。